



◆ 顧問・関与先様各位 「ろーどニュース」12月号を配信いたします。今月もよろしくお願い申し上げます。

菊川市/企業×行政 共同開催研修

民間企業及び自治体の職員が交流し、共に学び、まちの発展に寄与できる人材を育成することを目的に初開催された研修です。初チャレンジに伴いご縁を頂き、研修の企画から携わらせて頂きました。菊川市総務課様及び市民協働センター様と打合せを重ね、プログラムをつくり上げていきました。

午前中は自律型人材をテーマにした研修。午後には菊川市庁舎東館を核とした賑わいづくりの創出に向けたワークショップ。右脳と左脳の両方を刺激する、なかなかユニークなプログラムに仕上がったと思います。

本研修の目標を以下の2つに定め、実施させて頂きました。

- ①自律型人材について理解すること
 - ②お互いの違いを生かし効果的なアイデアを生み出すこと
- 当日の参加者は18名。内訳は会社員11名、会社経営者2名、市職員5名と立場や年齢の異なる皆様にご参加頂きました。経験豊かな素晴らしい参加者に救われ、1日の研修を通して、目標達成に近いところまでいけたのではないかなと感じることができました。



募集中！/個人と組織が共に成長するチームづくり

福祉人材育成事業つなろうプロジェクト！（主催/福祉人材育成事業実行委員会様・富士市社会福祉協議会様の一環として、12月10日に当事務所の大道が登壇をさせて頂きます。テーマは「個人と組織が共に成長するチームづくり」。福祉医療のお仕事に興味がある方であれば、どなたでもご参加頂けます。お電話にてお申し込みください。（0545-64-7100 富士市社協）

本プロジェクトの長期的な目的は、将来の福祉事業に携わる人材を長期的な視点で育成及び確保すること。

そのマイルストーンとして福祉医療の現場で活躍する若手職員が集い、情報交換できる場をつくることを当面のミッションに位置付けました。

当事務所もプロジェクトの企画から参画させて頂いております。ミッションを達成できるよう、精一杯取り組んでまいります。

福祉人材育成事業
つなろうプロジェクト！

第1弾
研修会

個人と組織が
共に成長するチームづくり

日時 令和元年12月10日(火) 13:30~16:00
場所 富士市フライング西館4階 大ホール
参加費 無料
対象 福祉・医療施設等の職員、福祉・医療のお仕事に興味のある方 80名
講師 大道 和哉氏 (社労士オフィスろーど 代表)

まずは、
たくさんの仲間と
知り合いたいです！

社会保険労務士、国家資格キャリアコンサルタント、サッカーのまち清水で生まれ、物心ついた頃からサッカーボールを蹴って育つ、大学卒業後、地方の自治体職員で3年間の実務経験を経て、富士市役所に転職し10年実務経験を積む。キャリアアップの道は、まちの発展と人々の幸せのために、多岐にわたる事業の立ち上げに携わる。13年間のキャリアマン生活から地域で働く人材育成に本気で貢献することが自分の使命だと感じ、社労士オフィスろーど(静岡県富士市)を創業。

職場での指導やサポートを行ううちに、富士市はビジネス会議の主催、自治体や企業等で研修講師を務めている。また、富士市・静岡市エリアの20代、30代の若手ビジネスマンの交流を目的とし、働く人々の仲間と、キャリアアップを毎日実施している。

申し込み 電話・FAX・Eメールにて、令和元年12月5日(木)までに
富士市社会福祉協議会へお申し込みください
問い合わせ 富士市社会福祉協議会(ボランティアセンター)
TEL 0545-64-7100 FAX 0545-64-9040
E-mail vc@fujishishakyo.com

主催 社会福祉法人富士市社会福祉協議会 福祉人材育成事業実行委員会

第15回 今月の「働くみんなのおしゃべりナイト」

毎月第一水曜日に「遊び、学び、つながる。」をテーマに若手ビジネスマンが集まるイベントを開催しています。御好評を頂き、目標である50回に向けて邁進中です。今月は特別企画として11/10に遠足を実施しました！

◇一の瀬牧場 酪農のお仕事を体験しよう



◇自然を満喫♪ (鳴沢氷穴・富岳風穴、白糸の滝)



おしゃべりナイトは、参加者同士が楽しく語り合える場づくりに努めています。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

<https://office-road.jp/inquiry/>

研修・ワークショップのご相談はお気軽に！

当事務所の大道が講師として各種研修に登壇させて頂いております。「研修を通して人材育成の課題を解決したい！」等のニーズありましたら、お気軽にご相談ください。

【2019年度登壇実績】

- 2019年度 新入社員研修
会社知識基礎講座、タイムマネジメント講座
コミュニケーション講座、労務管理講座等
(株静岡キャリアステーションパートナー講師 登壇)
- 部下を自律型社員に育成する
(富士市社会福祉協議会様/管理職等職員研修)
- 職場づくり研修
[コミュニケーション・ハラスメント対策等]
(富士市立中央病院様・株イーシーセンター様・株成美様
弘仁会中根クリニック様・富士酸素工業株様)
- 個人と組織が共に成長し合うチームづくり
(富士市様/放課後児童支援員等資質向上研修)
- 今の働き方を見直し、明日の働き方を変える
(大東福社会様/中堅職員研修)



公式LINEがスタート！/今月のF-designからのお知らせ

●F-designが関わる楽しいイベント等の情報をお届けするために、公式LINEをスタートしました。ぜひご登録頂けたら嬉しいです。11月4日には常葉大学草薙キャンパスで開催された大学祭「心薙祭」にてF-designのPR活動を行ったところ、約70名の学生さんがLINE登録をしてくれました。12月の定例ミーティングには心薙祭で出会った複数の大学生にご参加頂けそうです。新たな出会いに感謝です！

(心薙祭レポート <https://f-design.or.jp/1332/>)

●11月17日（日）に、富士見台まちづくりセンターで実施された富士見台地区の生涯学習連合会主催の事業である「トークフォークダンス」のお手伝いをさせて頂きました。「トークフォークダンス」とは、立場の異なる参加者（例えば大人と子ども）が1対1になって、お題について語り合うというもの。フォークダンスのように1分、2分ごとに参加者が入れ替わります。最初は、中学生も地域の人たちも緊張しているようでしたが、時間が経つにつれ緊張もなくなり、みなさん笑顔で楽しそうに話されていました。

また、聞く姿勢がどんどん前のめりになっていく姿が印象的でした。

(詳しくは<https://f-design.or.jp/1386/>)



静岡県最低賃金885円 10/4から施行

静岡県内の事業場で働く全ての労働者に適用される地域別最低賃金「静岡県最低賃金」が以下の通り、時間額885円に改定されます。

改正額 (時間額)	改正前金額 (時間額)	引上げ額	引上げ率	効力発生年月日
885円	858円	27円	3.15%	令和元年10月4日

ここ3年間は毎年25円以上の引上が実施されており、働き方改革の推進により、今後も同程度以上の引上が続くと予想されています。

	時間額(円)	前年度からの		発効年月日
		引上額(円)	引上率(%)	
平成29年度	832	25	3.10	H.29.10.4
平成30年度	858	26	3.13	H.30.10.3
令和元年度	885	27	3.15	R.01.10.4



従業員様を正社員にする予定はありますか？

「キャリアアップ助成金」とは、非正規雇用労働者のキャリアアップなどを応援する事業主に対して助成される制度です。その中の正社員化コースは、非正規雇用労働者を正規雇用労働者等に転換した場合に事業主に支払われる助成金です。

【例】1年の契約社員を正社員に転換させた場合
有期契約社員 → 正社員 1人当たり57万円
(生産性向上の要件を満たす場合72万円)
※受給のためには諸々の条件を満たす必要があります。

ここ1、2年で入社された20代、30代の若い契約社員・パート様がいて、「〇〇さんの将来のことを考えると正社員にしてあげたい！」そんな風に考えておられる事業主様にお勧めです。お気軽にご相談ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/part_haken/jigyounushi/career.html

労働者一人が生み出す価値（労働生産性）/ブログより

広島で2日間「労働生産性の向上」をテーマとする研修に参加しました。会場の隣は広島平和祈念資料館。身の引き締まる思いです。

労働生産性とは一人の労働者がどれくらい稼ぐかの指標。ビジネスは厳しい世界です。会社はこの指標に真摯に向き合い、粘り強く取り組まなくては生き残れないと思います。ではどうやって取り組んでいくのか、というのが今回の研修内容でした。

◇労働生産性は以下の計算式で表します。

労働生産性 = 付加価値 / 労働者数

◇労働者数はその事業所で働く人数ですが、付加価値はいくつかの定義があります。

一般的な定義の一つである中小企業庁方式の場合には、以下の計算式で表します。

売上高 - 売上原価(経費) = 売上総利益(付加価値)



シンプルに言うなら、本業である事業により生み出された利益を労働者数で割ることで、一人の労働者が稼ぐ金額（労働生産性）が求められます。この労働生産性を高めるためには、なるべく経費を抑え、売上を確保するべくマーケティング活動や営業活動を行うことは重要なことです。しかし、目まぐるしいスピードで市場が変化し、国内の人口（お客様）が減少する時代にあっては、絶えず利益を出し続けるのは至難の業だとも感じます。

研修を通して、量ではなく質を上げることで成長を目指すという考え方の重要性を再認識しました。労働の質を高めるためには、働く一人ひとりが仕事の目的・目標を理解し、自律的に働くという習慣を身に付けることが求められます。習慣を変えるには相当な期間が必要ですが、まずは第一歩を踏み出すこと。自分が何の仕事をしていて、それぞれどの位の時間を要しているのかを業務の棚卸しを通して明らかにし、現状を把握すること。それこそが自律的な働き方の第一歩ではないかと考えます。

【毎週日曜日にブログを更新しています。宜しければぜひご覧ください！ <https://office-road.jp/category/blog/>】

